

分ければ資源・混ぜればごみ。「めんどくさい」の気持ちは捨てましょう。

環境情報コーナー 「MOTTAINAI (もったいない)」のきもちを大切に  
「きれい」はごみを寄せ付けない! ~和島地域・阿弥陀瀬地区の取り組み



「これではいけない」と一念発起した地元集落の皆さんは、自発的に集まり、ごみを拾い、草刈り、花植えといった活動を始めました。「美しい花が咲き、こまめに整備されているところにごみは捨てられません。看板などで禁じるよりも、きれいな状態を保つほうが、捨てづらくて不法投棄には効果があるようです。」と話すのは、区長の八子松一郎さん。

心ない人によるごみのポイ捨て、不法投棄が後を絶たない中、かつてごみが多かった場所を美しく維持し続けている地域があります。  
和島地域の阿弥陀瀬地区は、平成十一年に「阿弥陀瀬トンネル」が開通し、県道長岡和島線が整備されると、沿線のいたるところにごみが捨てられるようになりました。

活動は、週に一回程度、参加できる人が集まり行っています。「一・二時間ですが、わいわいおしゃべりしながらの活動は貴重なコミュニケーションの場となり、本当に楽しいですね。子育てがひと段落した自分たちの世代が活動を展開することで、次の世代に引き継いでいきたい。阿弥陀瀬の豊かな自然を守りつつ、沿道の花いっぱいにするのが夢ですね。」と話するのは活動の中心の一人、八子裕保さん。集落の皆さんの、いきいきとした笑顔が印象的でした。



八子 裕保さん 八子 松一郎さん

活動は、週に一回程度、参加できる人が集まり行っています。「一・二時間ですが、わいわいおしゃべりしながらの活動は貴重なコミュニケーションの場となり、本当に楽しいですね。子育てがひと段落した自分たちの世代が活動を展開することで、次の世代に引き継いでいきたい。阿弥陀瀬の豊かな自然を守りつつ、沿道の花いっぱいにするのが夢ですね。」と話するのは活動の中心の一人、八子裕保さん。集落の皆さんの、いきいきとした笑顔が印象的でした。



集落で作成した看板。ソフトな口調で環境美化を呼びかけます。

廃食用油の回収を行っています!

(使用済みのてんぷら油など)

市内の5団体で構成する「長岡市BDF生産者協議会」では、廃食用油を原料にトラックなどに使用する燃料(BDF・バイオディーゼル燃料)の製造等を行い、環境にやさしい資源循環型の取組みを推進しています。

家庭から出る使用済みのてんぷら油などの回収にご協力ください!

回収方法などについては、下表の協議会構成団体へお問い合わせください。

協議会構成団体

株式会社 伊丹自動車	下条町790	TEL.0258-22-1041	FAX.0258-23-2559
新和設備 有限会社	栃尾泉2508	TEL.0258-52-3713	FAX.0258-52-3888
NPO法人 地域循環ネットワーク	東蔵王2-1-10 市民生活工房内	TEL.0258-34-4450	FAX.0258-34-3722
NPO法人 地球環境クラブ長岡	稲保1-307-5	TEL.0258-25-0230	FAX.0258-25-0230
社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	福住1-7-21	TEL.0258-31-2611	FAX.0258-31-2612

BDFとは、使用済みのてんぷら油などの食用油から製造される燃料で、トラックなどの軽油代替燃料として使用されます。黒煙の減少、排気ガスの清浄化など、地球にやさしいエネルギーです。

BDF  
バイオディーゼル燃料  
ってなあに?



問い合わせ 環境政策課 TEL.0258-24-0528